

# 第 38 回全国環境研究所交流シンポジウム

2023(令和 5)年 2 月 9 日(木)～2 月 10 日(金)

於 国立環境研究所及びオンライン

司会: 永島 達也(国立環境研究所 企画部)

## 2 月 9 日(木)

### 13:15～13:20 開会挨拶

国立環境研究所 理事長 木本 昌秀

### 13:20～13:25 来賓挨拶

環境省大臣官房総合政策課 環境研究技術室長 加藤 学

### 13:25～13:30 事務連絡

### 研究発表 <化学物質>

座長: 中島 大介(国立環境研究所)

(1) 13:30～13:50 「環境リスク初期評価の活用と最近の研究課題」

○大野 浩一(国立環境研究所)

(2) 13:50～14:10 「川崎市における化学物質の環境リスク評価について」

○江原 均(川崎市環境総合研究所)

(3) 14:10～14:30「埼玉県生活環境保全条例による化学物質の適正管理について」

○大塚 宜寿(埼玉県環境科学国際センター)

### 14:30～14:35 (休憩)

### <気候変動適応>

座長: 脇岡 靖明(国立環境研究所)

(4) 14:35～14:55 「愛媛県における暑熱環境の調査結果について」

○横溝 秀明(愛媛県気候変動適応センター)

(5) 14:55～15:15 「沖縄県のサンゴ礁生態系と赤土等の関係について」

○比嘉 彩也香(沖縄県衛生環境研究所)

(6) 15:15～15:35 「気候変動影響検出を目的としたモニタリング体制の構築 -長野県、静岡県における活動紹介-」

○小熊 宏之(国立環境研究所)

(7) 15:35～15:55 「隠岐の 40 年間の大気粉塵試料を使った気候変動影響調査」

○向井 人史(国立環境研究所)

### 15:55～16:00 (休憩)

**<災害環境研究>**

座長:大迫 政浩(国立環境研究所)

- (8) 16:00~16:20「福島県浜通りにおける河川中の放射性セシウムの動き」  
○竹内 幸生(福島県環境創造センター)
- (9) 16:20~16:40「災害廃棄物処理における研究機関の役割について」  
○多島 良(国立環境研究所)

**情報提供 <環境研究学術情報提供>**

- (10) 16:40~17:00「環境研究における学術情報流通の動向とリポジトリの役割」  
○尾鷲 瑞穂(国立環境研究所)

**2月10日(金)**

**9:30~9:35 事務連絡**

**研究発表 <不適正な廃棄物埋立地等の迅速対応調査>** 座長:山田 正人(国立環境研究所)

- (11) 9:35~9:55「廃棄物最終処分場の廃止基準の設定に向けた埋立地ガスモニタリング方法の検討」  
○長森 正尚(埼玉県環境科学国際センター)
- (12) 9:55~10:15「廃棄物最終処分場における検知管による水試料中の溶存硫化物簡易測定」  
○小口 文子(長野県環境保全研究所)
- (13) 10:15~10:35「廃棄物の不適正管理に起因する環境影響の未然防止に係る迅速対応調査手法の構築 -水質分析結果に基づいた保有水の流向推定-」  
○矢吹 芳教(地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所)
- (14) 10:35~10:55「廃棄物の不適正管理に起因する環境影響の未然防止に係る迅速対応調査手法の構築 -保有水およびその周辺地下水の有機化学物質および微生物群集特性-」  
○伊藤 耕二(地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所)
- (15) 10:55~11:15「廃棄物最終処分場から採取したボーリング掘削コア試料の鉱物組成が有害金属の溶出挙動へ与える影響の検討」  
○北村 洋樹(国立環境研究所)

**11:15~11:20 (休憩)**

**<水環境、水生生物、大気汚染>**

座長:松崎 慎一郎(国立環境研究所)

- (16) 11:20~11:40「水生昆虫の環境 DNA 調査手法開発中間報告-プロトコル改善による検出率の向上-」  
○長谷部 勇太(神奈川県環境科学センター)
- (17) 11:40~12:00「降雨時の市街地・道路から流出する硝酸イオンの挙動」  
○横山 新紀(千葉県環境研究センター)
- (18) 12:00~12:20「印旛沼における植物プランクトン増殖機構について」  
○星野 武司(千葉県環境研究センター)

**12:20~12:25 閉会挨拶**

国立環境研究所 理事 森口 祐一